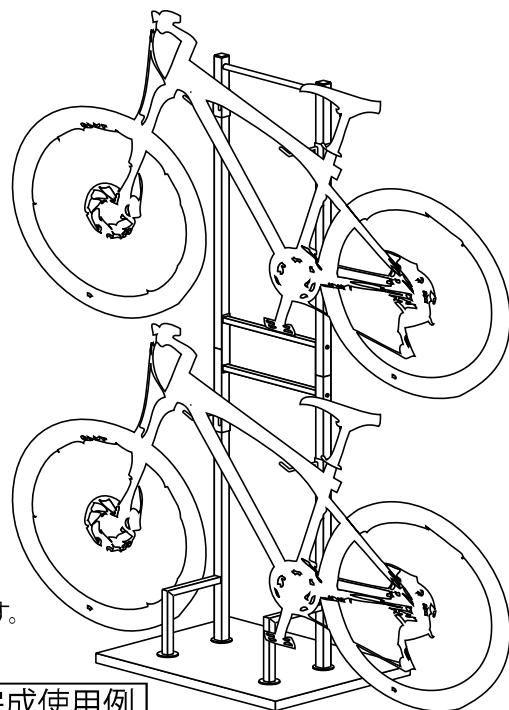


ディスプレイ サイクルスタンド 2台掛け

1530



完成使用例

この度は、当社製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
本説明書をお読みいただき末永くご愛用頂きますようお願い申し上げます。
尚本説明書は、保管して時々読み返して頂き正しくご使用ください。

警告

- 危険ですので、傾いた所でのご使用はしないでください。
必ず平坦で水平な床の上に設置し、ベースの設置点が同時に床に接するようにしてください。
- 危険ですので、本体にもたれたり余分な力を加えないでください。
- 片寄った荷重で載せないでください。

禁止

- 用途以外のご使用はしないでください。
- 改造などを行わないでください。
- 小さなお子様が本品で遊ばないように十分ご注意ください。
- ベースやフレームが歪んだり異常がある場合は使用を中止してください。

注意

- 上側にだけ自転車を掛けるときは重心が高くなるため、転倒させないように注意してください。
- 転倒による事故を防止するため、できるだけ背面が壁になる場所に設置してください。
- 必ずトップチューブだけで掛けてください。
- 著しい汚れは、薄めた中性洗剤で落とした後直ちに乾拭きをしてください。
- 組立後も、ビスの緩みや製品の異常がないか定期的に点検を行ってください。
- 水気が残った状態での長時間のご使用にはご注意ください。

天災等の不可抗力やお客様のお取り扱い上の不注意、不当な修理・改造による事故・破損等の責任は保証いたしません。

お問い合わせ先

組み立て方や使い方についてのご質問は、最初にこの商品を購入したショップ様にお問い合わせください。

<製造元>株式会社足立製作所

〒953-0026 新潟県新潟市西蒲区伏部613 TEL 0256-72-0117



足立製作所
公式インスタグラム



足立製作所
コーポレートサイト



足立製作所
お問い合わせページ

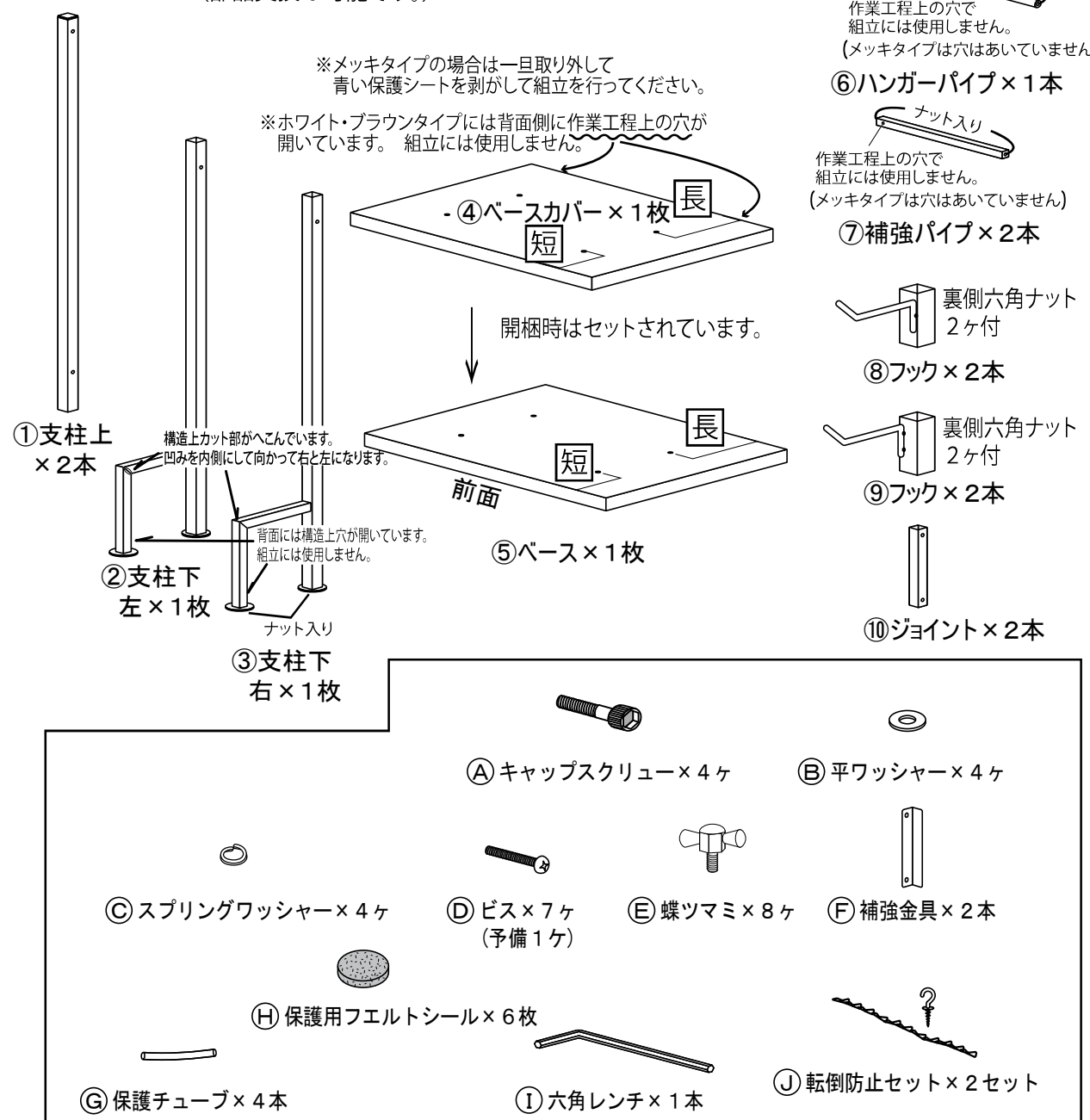
組立手順

- 組立場所……平らなカーペットや絨毯等、表面が柔らかい床の上で組み立ててください。
フローリングの場合は薄い毛布などを敷いてください。
- 部品の確認……各部品の名前と数量をよく確認してください。
- 用意するもの…ビスにあったプラスドライバー、ハンマー等
- 組立の注意……組立・移動の際、手や指を挟んだりしないように充分ご注意ください。
手袋をはめると安全に作業ができます。

材質【白・茶タイプ】/支柱上下 スチール:メラミン焼付塗装
ベースカバー スチール:メラミン焼付塗装
材質【メッキタイプ】/支柱上下 スチール:クロームメッキ
ベースカバー ステンレス
材質【共通】/ベース MDF
耐荷重/ 1台あたり 約15kg(フック右1・左1合計)
ハンガーパイプ, 補強パイプ 約10kg
生産国/ 日本

部品内容

※必ず組立前に部品がそろっているか確認してください。
※保護シートをはがしたものはご使用前でも返品はお受けできません。
(部品交換は可能です。)



裏面に続きます

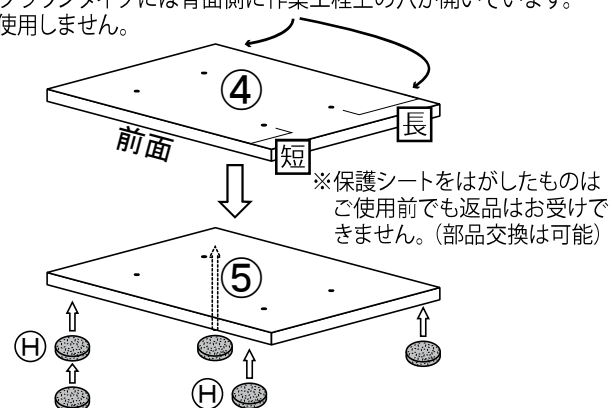
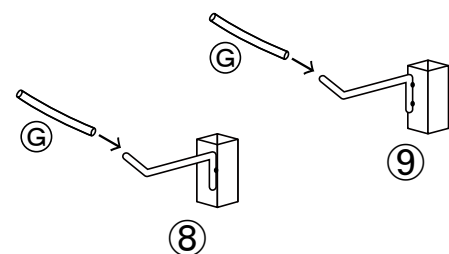
組立方法 1 準備

開梱時⑤ベースは④ベースカバーにセットされています。

※メッキタイプの場合は一旦取り外して青い保護シートを剥がして組立を行ってください。

※ホワイト・ブラウンタイプには背面側に作業工程上の穴が開いています。組立には使用しません。

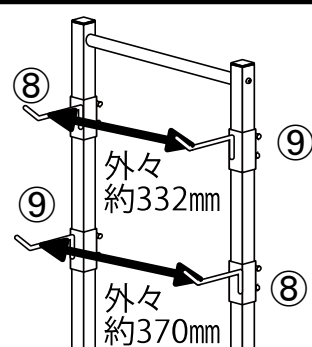
ゆっくり差し込んでください。



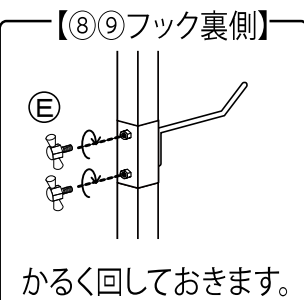
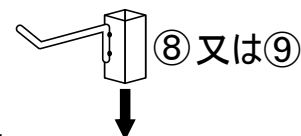
※自転車の重量がある場合は
前面側を2枚重ねで貼り付けて下さい。

2 ①支柱上②③支柱下に⑧⑨フックの仮止め

※⑧⑨は自転車の
フレームに合わせて
設置出来ます。



←穴が横にくるように
フックを差し込んで
ください。

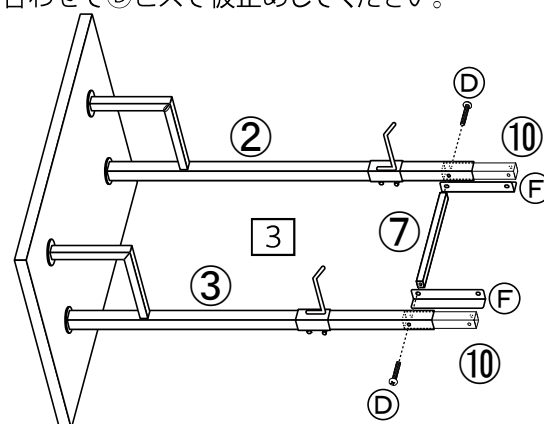


② 又は ③

⑧又は⑨

4 ③に①支柱上⑥ハンガーパイプ⑦補強パイプ⑩ジョイント ⑤補強金具の取付け

③を横に寝かせたまま⑩ジョイントを②③支柱下に挿入し⑤補強金具⑦補強パイプの穴を合わせて⑩ビスで仮止めしてください。



本体を起し①支柱上を②③支柱下に挿入し⑥ハンガーパイプ⑦補強パイプと共に⑩ビスでしっかり固定してください。

